

# 野本れいこ



いつでも再チャレンジできる社会を！

## 1. 「働く」を改革する

- ◆ 正規雇用につながる公的職業訓練の充実・就業までの伴走支援を
- ◆ 子育てと仕事を両立できる仕組みづくりを

## 2. 子供たちへの多様な教育環境を用意する

- ◆ オンラインを活用した国際交流を
- ◆ 不登校の子供たちへの支援を

## 3. 安心して住み続けられる浦和区をつくる

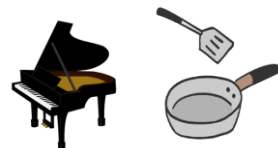
- ◆ お年寄りを孤立させない地域のつながりを
- ◆ 荒川氾濫時に備えた自然保全を

### プロフィール

- 1977年 埼玉県秩父出身の父と神奈川県横浜出身の母との間に生まれる 45歳 巳年  
 私立香蘭女学校中学校・高等学校卒業 高校生徒会長も務める
- 1999年 新党さきがけを旗揚げした田中秀征先生主宰「民権塾」1期生
- 2000年 早稲田大学 政治経済学部 政治学科卒業  
 在学中 前米沢市長である安部三十郎氏の選挙を手伝い  
 民主主義の力を「市民力」に見出す  
 大学卒業後 母校である香蘭女学校入職
- 2004年 一男二女の子育て 専業主婦を11年経験
- 2015年 民主改革さいたま市議団で政務調査員を6年半務める
- 2021年 厚労省主催 就職氷河期世代向け再就職支援プログラム履修
- 2022年 衆議院議員 落合貴之政策スタッフ

### 趣味

♪ピアノ（特にショパン）  
♪料理



NPO法人「民権塾」副理事長

◆ 皆様のお声をお聞かせください ◆

夢のある埼玉県をみんなで作る会

連絡先 080-6029-8268

yume.saitamakai@gmail.com



野本れいこ ツイッター



REIREINOMOTO  
インスタグラム

# 「働く」を改革する！

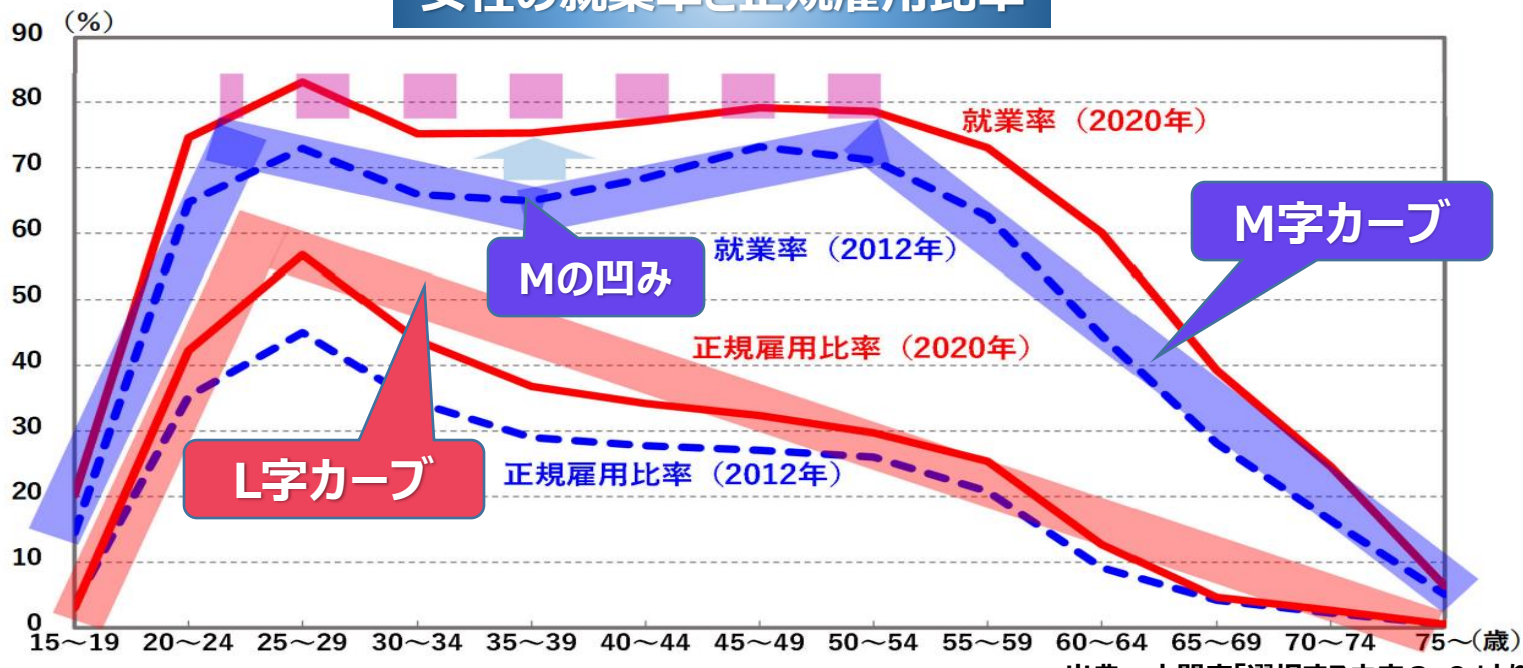
## 正規雇用につながる公的職業訓練の充実・就業までの伴走支援を！

★**出産・子育てを機に離職した女性達**はなかなか**正規雇用に戻れません**。以前は、下の表にある**M字カーブ**のMの凹みが深いことが問題とされていましたが、現在は女性の正規雇用率が年齢とともに下がっている右肩下がりの**L字カーブ**が社会問題となっています。**埼玉県で仕事に就いていない就業希望女性は21.8%で全国で4番目に高い**というデータもあります。(H29年度)

★**就職氷河期世代**で望まずに非正規の仕事に就いている方は、未だに**県内で推計3万人**おられます。

女性の正規雇用率は、「L字カーブ」のように、20代後半のピークの後、低下を続ける。

### 女性の就業率と正規雇用比率



(備考) 総務省「労働力調査(詳細集計)」により作成。人口に占める就業者又は正規労働者の割合。出典：内閣府「選択する未来2.0」より

## 私が経験した再就職プログラムの実態!!

私は**就職氷河期世代ど真ん中**です。厚労省は、この世代で正規の仕事に就いていない人向けに様々な技能訓練→**再就職のプログラム**を用意しています。

私は昨年、「システム運用技術者」を目指すコースに参加し、**計112時間**に及ぶITに関する知識を学び、**試験に合格**し、就職支援を受けました。

しかし、**企業の求めるスキルと私達の得たそれには大きなへだたり**があり、実際に**正規の就職に結びついた人は1割程**でした。せっかく**多大なお金や時間**をかけている**プログラムなのに、もったいない**と思う点がたくさんありました。

特に、東京都が行っているように、**企業の現場でお試し期間のように働ける機会が設けられていたら、働く人も企業ももっといいめぐりあわせがあるのではないか**と思います。